学生・教職員の皆さんへ

副学長・情報センター長 横山 芳博

ChatGPT等の生成AIの利用に関して

近年、ChatGPT をはじめとする生成 AI が身近となり、様々な課題を含めて社会的に大きな関心を集めています。

本学は「科学技術の飛躍的発展に対応できる高度で先進的な教育・研究を行う」という 基本理念に沿って、生成 AI についても、大きな変革をもたらす有用な技術として教育・研究に積極的に活用していくべきと考えており、授業や研究でも活用を始めています。

これらに関しては、良識と正しい倫理観に基づき、公共の利益や研究倫理に反しないよう活用していく必要がありますが、現段階で注意すべき点を本学の「生成 AI の利用に関する基本的な考え方」として、以下に示します。この考え方に沿って生成 AI の活用を進めてください。

- 1 生成 AI の生成物について、意図的に作成された誤った情報や不適切な表現を含む可能性があるため、その真偽や発信元、出典等については、自ら別の方法を用いて確認する。
- 2 個人情報や機密情報、未発表の研究成果などは、情報が流出、漏洩する危険性がある ため、絶対に入力しない。
- 3 生成 AI の生成物を公表等する場合は、書籍、論文、画像、動画、音楽、Web 上のコンテンツ等の著作物の権利を侵害する可能性も含め、社会的な責任が発生することを自覚して行う。
- 4 授業や課題等における生成 AI の積極的かつ有効な活用は推奨するが、試験などにおいて生成 AI の生成物をそのまま用いることは厳に慎む。

なお、文部科学省からは「大学・高専における生成 AI の教学面の取扱いについて」が示されていますので参考にしてください。